



障害のある人の口腔ケア

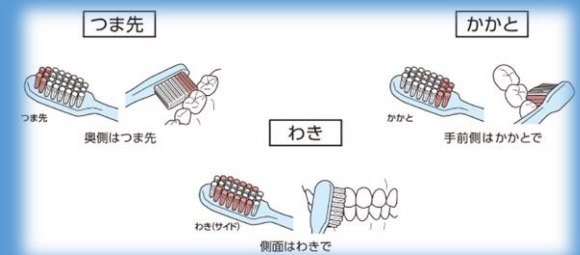


北海道医療大学歯科クリニックの歯科衛生部 衛生士の成田雅子さんをお招きして
歯科研修を行いました。

虫歯ができる仕組みや正しい歯ブラシの使用方法など、普段自分たちがやっていることですが、
確認できたことや新しいことなどたくさん学ぶことができました。

講義の中では、磨き残しをしないためには磨く順番を決めて行うことで予防ができると話されていました。職員
みんなが同じ順番で介助することで、介助される利用者も見通しがつきやすいと思いました。

また、歯ブラシの使い方場所によって歯ブラシの当て方などを意識することで効率よく汚れを取れるとも言っ
ておりました。



研修の後半は、磨き残しの赤い液をつけて、
実際に自分の歯を確認して磨いてもらいました。
赤く磨き残しがあるところは、
介助しても残りやすい場所であったり
歯並びが悪い方の磨き方などもレクチャーを受けました。



赤い液を付けても
ほとんど白いままの職員も
いました！